

Mr. Kobayashi
Cauya 2-7

SEMANARIO DE SÃO PAULO

Num. 222

26-Março-1926

聖新報

Dr. Maçakazu Saçada

R. Adereide Freitas No. 20
Travessa da R. Coronel Cintra
Principio da R. Mooca

醫師
ドットル
笹田正數

聖市モツカ區アデレイデ、フレイタス街二十
(コロネル、シントラ街横番町)

サントス丸で

新着のレコード

- 浪花節
 - 端唄
 - 書生節
 - 落語
 - 義太夫
 - 方歳
 - 唱歌
 - ハーモニカ
- 品質の優良と
価格の低廉とは……
弊店のほこりです

お早い勝ち

品の切れない中に御求め下さい

聖市、コンセルヴェイロ、フルタド街、十二番

瀬木商店

Dr. S. Takaoka

Medico e Operador

Rua Fagundes, 8 - S. Paulo

診察
時間
午後三時より六時迄

醫師
高岡專太郎

聖市、フグンデス街八

電話セントラル四一八〇

新流行反物、
文房具類、
金物類

内外化粧品、
日本小間物類、
食料品、
種子物、
書籍、

ヤナギ兄弟商店

開業七ヶ年擴張

北西線プロミツソン驛町、郵函十八

Rocio Koyama
Redactor
do Semanario de São Paulo
Cauya, 58 - BAURUR
Estado de São Paulo - RHASEL
社主兼編輯人 香山六郎

Dr. Jayme Halfeld

辯護士

民事 商事 刑事
其他
ジャイメ
アルフェルド
パウル市アベニダ
電話二六番

Restaurante
YANAGUI

柳木料理店

柳木實太郎

皆の御引立により此度飲食店を擴張致し、
皆様方に御便宜、お好みの御手料理を、
短時間で調へます。
パウル、ノロエステ驛真前

まわたり出し
安産湯
中産湯
命母湯

中・天商店

K. NAKAYA
R. C. Sarzedis 13
S. Paulo

●小兒専門薬、仁丹其他諸買取揃へてあります。

●一ど御家庭に

お試し下さい



富士山醬油

北西線ベナナ驛平野殖民地
藤澤豊治郎
山本字一

土地測量、分割、境界ノ調サ、水力ノ調サ、
電気土木工事ノ設計請負
事務所 聖市ボスケデサウダ、ゼネラルカミゾン街五番
Correio de Hoque de Saude St. Paulo
公認技師 小林弘一郎
測量事務所 ソロカバナ線 パラダス驛 郵函二十五号

へりくつに答ふ

日伯子

香山生

文句迄考へて居た處だつたに、三月十九日發行の貴紙第一面社説の「見よ」の一文は餘程君の指の虫を怒らせたと思へ、あの文を掲げた俺をも驚かすと、プリ／＼青筋たつて居たさうだが、其後何うしたか。

訴へると云つて寄越したからには、屹度訴へたんだらうと、莫迦な文句で、君はカットなつたと見ゆるね、あんなとて、君は未だ立て居る腹を持ち續けてるか、解つて見れば君も可愛い所があるね。君の自由によれば、彼の一文は彼奴が書いたとすれば、彼の一文はしてやらうが彼奴ぢやないらしい、他のものらしい、それで訴へたか。

……とある。

それでは、營業妨害になるから訴へると云ふんでなく、坊主が憎いから、若し上津が其坊主であつたら、營業妨害の名目をコチつけようと思つて、さうして中途から君の奥の流儀の搾りを入れ、キカした後訴へ願下げの手際のいいのを見積つたんだらう、が、或はそこ迄もいかぬおどしをかけた積だらう、か、執れにしても、それは新聞記者としての主義の争でもなく、新聞社としての營業妨害の筋が通つておらぬのだね。

成程新聞社同士の反目から、營業妨害はよろしくなく、現行法もそれは取締つて。

上津のあの文の何所が、君の新聞社へ營業妨害となるんだらうかね、俺には頼と合點參らんが、あの文の終りの方に「斯の如く對内對外兩面たる害毒の醸成に貢獻多き新聞の購讀料は一齊支持はせざるを得ぬ」をネラツて起訴するとヒキ込んだものであらうと推しられる。

若しそれが君の所謂「明らかに本社の營業妨害である」と解する點であれば、遠慮なく訴へて見れば、いゝぢやないか。

何んば君自身には、明らかに本社の營業妨害だ、と吠へて居るも、それは君一個の獨りガリ、獨る規約なんだよ。

斷的判斷で、訴訟の結果は、何う人間道徳を踏みつけたか最後なるか知れたものでない、或は俺同業者の奴さんが現役だらうと、君の方が勝つて、費用一切君の社費で御決つた日には、泣らうと、お巡りさんだらうと、但しはお上さんだらうと、容捨はない、禿筆でも達筆でも構はん、有るのや、の眞實を有るまゝに書いて報道するのが、新聞記者の秋霜のお役目だよ、そこに新聞記者の職に水滸の悲哀の色が伴はんでも、君の所謂記者道徳なんて奴は何うかすると人間道徳を迂つした儲け者の收容所みたいなものになり易いんだよ。君がその收容所にデスカナサしたいといふんだらうが、それは、人間道徳を迂つした儲け者が最期許されんのだ。今度君は新聞道徳を講釋する傍新聞の生命とも未だに世間からは見られてる一面社説に「女郎が○○の悪いのと」なんか平氣の平坐で書き出して居る處、あれが君の所謂新聞道徳に叶つて居るか、それと、現代人間道徳から云へば公衆の批判機關たる新聞社説の誇を臺なしにして居り、今の世の中には、ベ／＼とがられ、尾能がられるね。

お餘り頂戴、乞食、君の言に従はば、是を此國でエスモラと云ふ——と物知り頭に書いて居るけれど、エスモラと云ふ言葉は喜捨とか奉捨とかの意味だよ、乞食と云ふ言葉はね、此國では日本語の(mendigo)と云ふんだよ。

昨年末リオ首府あたりまで、メチゴに行つた半白髪頭の男があつたさうだよ。

それは君、俺ぢやないよ。

俺は君の様に、輕々しく筆刀を抜いて弱者をイヂめたり相手が抜いて弱者をイヂめたり相手が又鞘にチャンチャラチャンと納め、自分だけ強そつな痰阿を白ばくして居る男ぢやないんだよ。

俺は、刀は濫りに抜かないんだ。抜いたら血を見る迄やらないんだ。

君の恩人、星名翁が本紙に寄せた君に送つた公開状は、君も既に讀んだことだらう。

孤城落日腹背の懸懸、かね。

電報欄

にせ移民募集員

(パリイ發) 二人のポルトガルの移民募集員が捕へられた、彼等はブラジルは金の儲かる國だと、多数の人を募集し、その上多額の口賃を要求した爲めである、他にも共謀者のある見込。

英衆議員一行

露國訪問

(ロンドン發) 英國保守黨下院議員は來月中旬露國觀光の爲め出發、一行は非公式で、英國政府了解の下にソビエト共和國研究の爲めだ。

佛國陸軍制度改革

(パリイ發) バインレベ氏陸軍改革案は、委員會に於て審議中であるが其の案に依れば、義務年限は一ヶ年半に減じ、年齢廿一才以上で二ヶ年計畫で實行される、新陸軍は廿ヶ師團より成り、内四ヶ師團は殖民地に置き、義務兵以外に十萬五千の義勇兵を以つて常備軍となす。

アウストリ首相

伯林へ

(ウイenna發) アウストリ首相ラメック氏は來る火曜日獨逸首相ルター博士、外相ストレーマン氏を訪ふべく伯林へ向け出發の豫定である。

唯一の女公使

(モスコイ發) ノルウェ國首府オスロにアレキサンドラ、コラントイ女史はモスコイに呼び戻された。女史はソビエト政府唯一の女外交官で、今回の歸露は自身の願ひに依つてである。

新飛行機墜落

(東京發) 横須賀海軍工廠に於て建造された全金屬製の大單葉飛行機は墜落破壊し、士官三名職工一名惨死した。

マルセイユの暴動

(マルセイユ發) 露西亞人ベオルジエス、ガゼンコ氏は彼れの發明にかゝる水上滑走艇にて、近々マルセイユよりブエノスアヘスへ向け出發する由。

急進黨

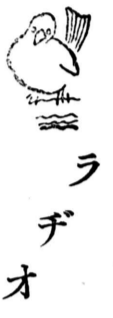
(リスボア發) 過激主義者は總會を開き、黨主の改選を行つた出席者は八百卅餘名であつた。

瑪玉詳の首百萬弗

(上海發) 山東省督軍は國民軍司令瑪玉詳の首を持参したる者に百萬弗の報酬を與ふべしと聲明す。

ソビエトの共和國的狀態

(モスコイ發) モスコイ市は中央ヨーロッパを離れて、遠く北極に位置してはゐるが、今や再び昔の大仕掛な優美な興業物を出し、見物人も二三年前に比し土間はあらくれ労働者によつて占領され、中入に林檎が落ちた光景は過去の事實としてもう見られなくなつた。



▼星名翁の三浦日伯社長に與へた公開状は在伯日本移民始まつて以來唯一の好文であるとの専ら噂だ

▲先週の日伯社説「新聞界の不正律」ほど俗悪な社説は日本新聞始まつて以來の醜文だらうと噂だ

▼漸つと懐つかしのサントス港へ着いたと思つたら、下船もせずと直ちにリオ首府へと呼ばれた多難の問領事、官吏勤めは辛いもの

▼マニラ丸下船の新移民百四十八名ノロエスタ線へ入る、文化的國民生活者等に不足なものは金でなく食物

▼黒装束の露細亞移民渡伯早々伯國田舎に愛憎をつかず、十九年前の日本移民亦そうだつた、當時の移民會社代理人上塚周平苦吟して曰く「春もなく秋も亦なき野原かな」と、想はば夢だ、烟だ

日本旅館 宿 御 川小 前 驛 ルウバ 平 心 山 沖

齒科 醫 向井丈松 北西線プロミン驛 郵函 四八

Marcenaria Japoneza Masagi Koga 造製具家 販賣 次政賀古

本籍 尋人 田代倉次 右者ニ對シ急用アリ、現住所左記へ通知アリ 大正十五年三月 在バウル 帝國領事館

ダイヤほりに 流浪の旅 (六) 豊富發揚 初陣の失敗 マラニオン州から、流れ〜て 來てる鼻の低いニコ〜顔のワス...

Dr. João B. Ferraz Avenida Rodrigues Alves, 38 Baurú X光線 X光線作用検査 X光線緊急治療

ARMAZEM de Seccos e Molhados 青木商店 清酒正宗雜貨類一切小説、雜誌類



バナナの皮 耕村 (二)

三、珈琲
珈琲のブラジルか。ブラジルの珈琲かと云はれる本場に居ては、一向珍らしくない珈琲も日本内地に居た頃はあの變てこな豆の實を見たりは少ない事と思ふ。

次に粉砕機はじめは手廻しのものであつたが、以前に一日二三十封度でやつたものが、道頓堀に新に出来た一カフエ店だけでも一日五十封度も使ふやうな勢のなつた、とうとう米國製の電氣動力廻轉のものとなつた。大正三年頃倉庫の隅に三四俵しかなかつた珈琲は、其の一角に百表百五十表と取引するやうな勢となつた。其の當時私は生の珈琲豆が、一袋十六貫で取引されるのをわかしめて居る位であるから、そう珍らしいと思つて居たが、こちらへ來て始めて分つた。六十キロ、四アローバで丁度十六貫になる。私は大坂の食料商店に働いて居た關係上この豆にちかづきになる機会を得て居る事、挽く事、なまけに生の袋入の荷が着た時は倉庫へ積込みの重いやつをかつがせられた。

食料品店は大坂でも可なり大きな店であつたが、その當時は焙のに、手廻しのものでガラコンガラコンやつたものだ、丁度落花生を焙る様だ。處が歐州戦争當時の好景氣にカフエ店の繁昌は、夥しいもので、珈琲の需用も従つて頗る増加し、手廻しのガラコンでは間に合ぬやうになつた、そして出来上つたのは百封度宛宛で焙る電氣動力廻轉の焙煎器であつた。處が珈琲の正に上らんとする時の臭氣たるや、實に眼も鼻もあいて居られぬ程度のもので、近所から盛んに苦情がら出した、曰く、とてもやりきれませぬ、曰く、お飯まで臭くなりませぬ、と。

就中最も強硬に來たのは、直ぐ隣に住んで居た屋主のハゲちゃんからだつた。一度家へ來て、どんなにヒドイか見ておくれやす。もしいつまでこのやうに續くなら、家をあげて貰ひまつさと來た。これには今まで馬耳東風然たる主人も少々參を突破してゐるさうである。昨年



日廻草

第一モンソ 陽明

眞黄に開いた日廻草
朝から入日迄
大陽と甘くさやき合ひ
ちぎれ雲が陽をかくすと
不安な心で眼を閉ぢる。
一輪高く天迎日廻草
總て地上に目をくれず
清い太陽と戀する
陽が夕曉の名残を待つ
涙の夜露で明日を待つ
清く氣高い日廻草
鏡の様な丸い顔も
青春の喜びは命短かく
變り果て行く己が姿を見て
又來年も別を惜しむ。

眞晝のひと、き

ベンナ 紅楓生

萎れかゝつた
草々を揺がして
生温い風がひと時
噴い野の上を
吹いて去つた……と、
遙かに見える
倒れた大木の蔭に
パンノを纏つて
其の最中であるらしい
Kさんの處から
子供の泣き声が
眞晝の空気を
つたはつて聞かされて
お、何と云ふ暑さだらう
一週日も前から
雨の一滴も墜とさない大空は
紺碧の色鮮やかに
悠然と構へてゐる美しさ
オ、あの空よあの太陽よ
萬象はすでに色失せて
斃れんとしてゐるのである
あゝ雨の滴りが欲しい
それは頓死の地上に對する
最善な養生劑であるから

新來同胞 A 君へ (二)

山田セン

君は中學校を出る時は優等生で
縣知事より銀時計を頂戴したとか
妻君は女學校時代音楽のオーソ
リチーであつたなど自慢するが、
僕は其の實非を疑ふ、然しあの夜
君と妻君と理の解らん歌を合唱し
た時、成程妻君のブアイオリン丈
けは上手だつたが、君の歌はナツ
チヨラン、まるで石油の空響と、
破れ鍋の衝突したやうな音程であ
つた、僕は君の聲が脱線して
わかしかつた爲め、遂に吹き出
して笑つたら、君はあの當世流行
の藍甲線(?)の眼鏡越しに、僕
を睨む様に見たが、君の眼光はス
ルドかつた、大哲文法醫學工學
者たる君の眼は……
A 君 君は中等科を卒へた位で
世の中の全部を卒業した氣持で
居るがまだ……今が殻を脱け
たばかりの雛も同然だ、今までは
親の庇ばかり受けて、相當の學校
教育を受けたにせよ、今後社會の
教育を充分受けるに就いては、困
難、辛苦、悲屈屈辱其他總てに當
面して後、始めて世の中の甘酸を
知る様になるのだ、學校で習つた
社會教育などは、何にもならん、
實地踏んで始めて世の中は知れる
ものだ、
先づ今後大いに苦勞すべし、
そして近眼でも無いのに、邪魔ら
しい藍甲線の眼鏡など打捨て、ス
テッキ、金時計、金指環等は賣拂
へ、妻君の白粉、香水其他の贅澤
品は玉手箱に納めて、此の先十年
か廿年後母國を訪問する際に用ふ
やうにして、免に角眞つ黒にな
つて働く事だ、――屁理屈ばかり
列べて不平不満で日を送るより、
全我を捨て、勞働の神聖を味ふが

鍛冶

ノロエヌテ線 プロミツソン町
木木改造

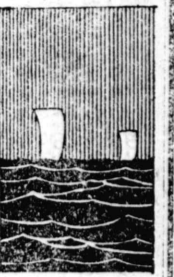
K. Yamane Armazem
Seccos e Molhados Postal 124
Lins
山根商店

Hotel Nippon
ベッナ
清潔で、便利な、日本人あつらひ向のホテルを開業
致しました、御愛顧の程、偏に御願申します、
ホテル、ニツホン
ノロエヌテ線ベッナ驛カフエランデヤ町汽車道通り
郵函七一 副島商店ホテル部主任
吉永宗義

CASA TOKIO
家具
木木
商カ一ザ東京
伊太ベチニガニ〇
杉本芳之助

Missão Japoneza do Brasil
聖州義塾
寄宿舎 夜學校
葡語通信教授
主任
サンパウロ教會
日曜學校及修養會
小林美登利
R Galvão Bueno, 85
Caixa, 2-z
S. Paulo

Casa Nishimoto
Armazem
買仲穀雜
西本商店
ノロエヌテ線
アラサツイー驛 郵函二〇八
アグワリンバ



日本に二枚しかない 海軍軍機秘密地 漏洩する

東京驛携帯品預り所で古新 開入りのトランクと巧みに スリ替へらるる 尾行された齋藤大佐 常局色を失ふ

去る十二月廿二日東京驛携帯品 一時預り所に於て、某艦隊齋藤海 軍大佐が預けた日本に二枚だけ

のうちに一枚を入れた大切なト ランク一個が何者にか盗み去ら れた奇怪事件が起つた、一大事と見

田中總裁に果し状を

「來ねば取つたものとみなす」 と菅沼辯護士突つける 乾新兵衛さんから百の金でも引

き出せたら天下は取れる、こうも 云はれた主新兵衛さんから、三百 萬圓の現金をまんとつかみ取つ

たことから橋渡した佐藤某が、 謝禮金請求の訴訟を起して、世間

祖國便り

が、相手方により否定されたり仕 組んだ芝居だなど、事案をあくま で事實として証明すればよい。

此のトランクに忘れもしない、 暮れの廿日頃だつた、百圓札の十 萬圓束を四つ入れて、夕方自働車

で青山の田中邸へ持ち込んだのだ 田中義一の名前で中見舞まで貰 つてゐるんだと其の名刺を見せた

一萬圓の請求 離えんされて 實父の病氣の見舞に行き 後から三くだり半を送られて

群馬縣群馬郡久留馬村四十番地 清水ゆき(二七)は東京府下瀧ノ 川町西ヶ原九一八、磯貝貞吉及其

長子喜重の兩人を相手取つて婚姻 豫備不履行に基く損害賠償金二萬 圓の請求訴訟を東京地方裁判所に

九十二校の卒業生が

六割は浪人生活 九千七百名が無職の智識階級 教育の弊害を調査 學校を出さへずや温いおまん

まにあつてと、考へたは昔の 事今は大學を出てすらオイそれと 直ぐ職にあり就職はなかつて至

難な事の中で、この數年來はとり わけ甚しく、無職の智識階級が夥 しくあふれてゐる。乏は文部省が

學校をふやす事ばかり考へ、教育 された者がどう云ふ結果を社會に もたらすか、といふ事を一向念頭

におかぬ結果で、職業指導などと 體裁のいい看板の下に、鋼鐵の燒 き入れや講習會位で、お茶を濁し

漁民五百名で

測量隊に暴行 廣島市觀音町地先地理立會社が 廣島縣廳より許可された觀音町沖

合八十町歩の海面測量に關する境 界設定に就き豫てより廣島江波町 觀音町佐伯郡津町方面の漁業組

合員と土地理立會社との間に紛擾 中であつたが二十七日午後二時縣 廳關谷技師は會社側と漁業組合側

の各代表者立合の上實測を行ふと となつた所當局や會社に不満を抱 ける漁民五百名は實測隊に暴行

を始め會社の假事務所を破壊し警 戒の巡査をなぐり重傷を負はせた ので所轄西署は六十名名の警官隊

を自働車にて出動せしめ首謀者十 二名を引致し一時鎮靜に歸したが

放逐がえんとなつて

子の行方が判る 長唄軒屋七が震災で失つた 實子の養父から電話で知らす

長唄「めりやす」放逐が縁とな のやうに有難がつてゐる。 養父母が武蔵を實子で判つた

として育て、養子である事を知ら せなために、わざとやしちさん とは會せず、やしちさんは其ま、

下阪したが、ラデオの功徳を今更 によろしく有難がつてゐる。 養父母が武蔵を實子で判つた

として育て、養子である事を知ら せなために、わざとやしちさん とは會せず、やしちさんは其ま、

下阪したが、ラデオの功徳を今更 によろしく有難がつてゐる。 養父母が武蔵を實子で判つた

Dentista 齒科 醫 山 中 信 一

Dr. J. de Cunto Junior Baurú

Machina Pacifica Beneficio de Café, Arroz, Algodão e Moinho de Fuba.

Alfaiataria Yabe AO PAULO

御菓子製造所

馬相大精米所

御旅館 松山三太郎

●新らしい人々

去る廿一日夕六時バウル驛着のバウリスタ列車にて、新米伯邦人百四十八名が来芭。

- 五家族
五全
四全
一〇全
三全
三全
ルサンビエラ 三全

●十五年振りで親子の対面

北西線ベナナ驛野殖民地に居る福岡縣人矢野淺太郎氏は、明治四十五年の渡航者で、來伯の年夫婦間に生れた縁子を祖母に預けて海を渡つたが、由來十六年、今度其子息が遙々と父母を尋ねて、マニラ丸で來たので、父親はサントス港迄出迎けた。父親をつくりの容貌であるも、何分縁子の特別れたなり十六年目の初対面だから懐かしさは山々だが、子息の方でも始めて見る父の顔、父の方でも始めてみる我子の顔、二人の間には喰ひつき度い程の愛情と云ふよりも、第六感のみが妙に動いてゐた人間なればこそ親と呼び子と呼ぶんだ、...と記者は思つた。

●伊藤庄吉氏の豊杖夫人再渡伯

マニラ丸にて、伊藤庄吉氏夫人豊杖氏は夫の姿を追つて再渡伯された。夫君とサントス港上に満二年目で對顔。二人の顔は感激にホテツてゐた由、新夫婦のやうな二人は、やがてソロコバナ線ブレジョン殖民地へ...

●旅の人

先日來ノロエスタ線リンス附近迄出かけ、邦人殖民状態やノロエスタ鐵道の模様視察中の、滿鐵會社員中西氏と鐵道省技師竹松一郎氏とは、去る廿一日夜十時バウル着、直ちにバウリスタ線に乗換へ出聖した。

●關根中佐の南下

リオ日本大使館付武官海軍中佐關根中佐氏は、去る廿三日リオ發サントス廿四日着、南大河州視察の程に上る由、本社宛通知ありたり

●小野田稔捕はる

先日バウル市九州ホテルより、他人のマラを持ち逃げした小野田稔は、被害者側より其筋にも訴へ捜査中の處、去る廿一日夜聖市より三人の査公に伴はれて、バウル市に戻されカテイヤ入り中である關係者はもう近々に出してやらうと相談中である。

●多羅間領事御夫婦の歸任

今日か明日かと、毎日バウル着を待たれた多羅間領事御夫婦は、廿五日朝バウリスタ線よりバウル驛着、出迎には領事館員總出、在留市邦人總出、と市外よりは間崎三三三氏夫人、川原政右門氏、佐藤次郎氏等であつた、領事のお連れの勢美美さんは、想つたよりおぼつこくにハニカンで居られた、カウエイ一人の娘さんも元氣さうだつた。

●殺人一件

去る廿日北西線グワイサウラ多羅間地總監督佐藤次郎宅前にて伯人の黒い二人が、僅かのバツチの金の事から喧嘩になり、フワカで頭部コメカミの處を刺され五分間で絶命した。犯人は佐藤氏に依りて其筋へ突き出された由

●中央同志會々報號外

本會は去る三月廿日午後八時定期總會を事務所に於て開催致候。今期の定期總會に於ては是までのダレ氣分を一掃して、大いに會の充實と會運の進展を圖るべく頗る緊張したる集會を有之、先づ會務及び會計の報告を爲したる後、次の如き重要案件を協議し或は可決致し候。

- 一、會則ニ一大改正ヲ行ヒ、組織ノ完全ヲ期スル事、
二、聖市ニ中央同志會館ヲ設置シテ、一面在伯日本人労働者ノ爲メノ娛樂、慰安、社交、修養ノ機關ヲ興ス事、
三、本會ニ保健衛生顧問醫ヲ置ク事、

●對同仁會態度決定ノ件

本會ハ大正十三年三月九日ニ於ケル臨時總會ノ決議ニ基キ、今日更ニ在伯日本人同仁會ニ對スル本會ノ態度ヲ明ニスル必要ヲ認メ、左ノ決議ヲ行フ。

●中央同志會

追而對同仁會態度決定の理由は、伯日本人同仁會に對して、從來本會の掲げたる旗幟は極めて鮮明なるものなり。然れども何事にも長き思ひには卷かれ、遂に類類の事大思想は世に風靡して、遂に天下の公事に對する理非曲直の判断力を鈍らせ、果ては多年一部特權を主張する階級の横暴我慢の風を増長せしめ、彼の同仁會の事に至つては、其定款及組織、殊に現任理事に對しては絕對贊意を表すること能はざるものあり。

改革を期するは、やがて同胞の平和を保持し、民族發展の將來に資する所以なりとて、再び世に更めて同仁會の反省を促さざるが爲に、右の決議を行はるるものに御座候

GRANDE BAZAR
大 金物類 洋物類 雜貨類
原價賣出
百 用品見切大賣致します
店 御希望により各商品一纏めにし期間支拂契約でお譲りします

S. Masaki
Compra Café, Algodão e Cereais
Escritorio
Em frente a Estação Promissão
Caixa Postal, 16
Noroeste
間崎三三三
穀仲買

アレグレ殖民地
總面積三千アルケレス
來て、見て、買つた
此語は當殖民地に適切な、アレグレ味を持つた實証の言葉であります。地權に對しては、シヤガが保証致します。豊沃な地質、交通便利、氣候良好、それは其名の示す如く、入殖者のアレグレで盡きて居ります。諸君の御視察には、植民地用の自動車が必要とありあります。中央市街地が豫定されて居ります。入植契約の方最早や數十家族あります。中央市街地の御入用の方は、お申越次第送ります。マツバの御入用の方は、お申越次第送ります。マツバの御入用の方は、お申越次第送ります。マツバの御入用の方は、お申越次第送ります。

Oriental Hotel
Annexo ao Hotel Armazem de Seccos e Molhados Bebidas nacionais e extan
Aceitam-se pensionistas
PROXIMO A ESTACAO
PROMISSAO Caixa, 47 Tel. 18
開業披露
私儀是まで共同にて營業致して居りましたが、都合にて三月十五日より私が引受ましたから、相變らず御引立を願ひます。

HOTEL USHIO
潮ほてる
館主 前田吉太郎
サントス市
ランセルベルスバスターナ街四八
電話 一九二四

CASA OHARA
DE OHARA & IRMAOS
ARAÇATUBA
machina de beneficiar
ARROZ, ALGODAO E MOINHO DE FUBA
大原兄弟商會
雜穀仲買
精米 精綿及
フバ製造所

CASA ANSE
Armazem e Machina de Beneficiar Café
商貨雜
安瀬商店
カフエ精選所
北西線
アグア、リンプバ區
Agua Limpa Iriguy

Dr. Calixt de Medeiros
R. A. Alves, 42 - Bauri
臨床 手術 産科
小兒科
カリストデ、
メデイロス
車働自賃
Automovel
伊藤元登

THE YOKOHAMA SPECIE BANK LTD.
RUA DA CANDELARIA, 23
CAIXA, 380
RIO DE JANEIRO
横濱正金銀行支店
日本貨定期預金利息六ヶ月以上年六分
預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御不審の點は御遠慮なく御問合せ被下度候



女忠臣藏 (廿六)

碧る 璃園

お菊は暫くの間、其處に坐つたまゝであつた。若葉の風の吹き入る毎に、燈火がちら／＼動く肉身の娘が此處に永別を告げるのを、自らむしり知らせて、雨親の魂や兄弟の魂が、忽ち揺らぎほのめくのではあるまいかと思はれる。何時まで居ても名残りは盡きぬ、お菊は落ち涙を拂つて、お母様。お見様もさらばでござりませう。口には云つたが、身を起す勇氣はなかつた、大地に釘付けされた如く座つて、一心に雨親の無事を祈る、頭の上にほと／＼とぎすが鳴く、月の雫の滴るのか、ほと／＼と露も落ちるのか、萬籟寂として波の音のみ静かに響く、お菊は顔が砂に埋もれるほどであつた。

「誰やら外に居る様ぢや、留吉見てたもらぬか」 正しく母の聲であつた。お菊はハッと驚いて、思はずも走り出た、懐深く収めたお陸の消息は聲あゝる如く胸に響く。 「誰ぢや、誰ぢや」 お菊が半丁程も離れた時、表の雨戸を颯と開けて、斯う呼んだのは見の留吉であつた、お菊は後も見ず急ぐ、背後に背負つた菅笠が一足ごとにふわ／＼する、遠くから見たら、白い月が走ると見ゆるか知れぬ、大きな魂が人の脊に添ふて漂よひ逃げるやうに見ゆるか分らぬ。 お菊は一丁ばかりを馳けて、そつと後を振り返ると、椽側に見の姿が見ゆる、戸の隙間から、雨親の顔を出してゐるのが想像される。 「御命萬歳萬歳、それを祈り申し上げます」 絞り出すやうに云つて、又逸散に馳け出した。 相生から那波までは三三丁もあらず、月はよし、夜は更ける、後から人が追ひかけるやうに思つて、足早に立ち退いた、那波を越

た。天國へも行つたやうな感じがしか、私の目に違ひござりませぬなは二十才の女盛りで、彌生の櫻今と、おさくは安堵の胸を撫でてを盛り雨に傷み、風に碎かれての在らせられる尾崎村は何の方角でござります、大石様の御影に見る影もなく路頭にさまよう、おさくは、そぞろに不憫を感じた、世が世であれば、お屋敷の奥深く荒い風にも當りたまふまじきを、九郎兵衛様始めの一步を踏み違へたまふに依つて、斯くまで御苦勞なされる、それを思ふと捨て、は置けぬ、痛はしさに見て、 「何んと申上げる詞もない、何れへお越し遊ばすのでござります」 「賞家へ歸らうと思つての、賞家にはお父様御存命、兄上も居らせられる、この姿で歸つても、お叱りはあるまいと思ふ」と、云ひ難さうに「賞家へ歸れば、如何やうにもして返す、和御察お辨當持つてはゐないか」 「いと」と、は云つたが、おさくは早くも推量して「おひもぢやござりまするか」 「おひの、今朝からまだ御飯戴かぬで、血を吐くやうに苦しう思ふござりまするか」 假りにも仕置家老の若奥様が、一碗の飯に事欠いで、身分の卑しい侍女に飢餓を訴へる、れさくは愈涙が溢れた。

Dr. J. N. Longo Medico e Operador Avenida 21 de Abril, 15 診察時間 午前七時より 午後二時より 五時まで

(ENGENHEIRO CIVIL) 測量 製圖 凡土木業一切迅速 精確責任を以て御相談に應申候

Hotel Japonex 日本旅館 北西線ベンナ驛カフエーランジャ町 川尾利市 郵函一〇一

Hotel 常盤 聖市コンデ街四一番 電話セントラル六二七三 郵函一八五〇

御旅館 旭 日本料理、伯國料理、隔日 室の清潔、御食事は改良致しまして

吉野旅館 雜穀珈琲 仲買商 右田辰彦

Hotel Japonex 日本旅館 北西線ベンナ驛カフエーランジャ町 川尾利市 郵函一〇一

九州旅館 親營 切業 町致 嚙し 居し 旨り すと 助 龍 良 高 主 館

Hotel 常盤 聖市コンデ街四一番 電話セントラル六二七三 郵函一八五〇

御旅館 旭 日本料理、伯國料理、隔日 室の清潔、御食事は改良致しまして